

個人情報保護法等に基づく公表事項等

個人情報保護に関する法律（以下「保護法」という。）等に基づき、公表又は本人が容易に知り得る状態に置くべきものと定めている事項及び業界団体の自主ルールにより公表すべきこととしている事項を、以下に掲載させていただきますので、ご覧くださいませようお願い申し上げます（用語等は当組合の個人情報保護方針と同一です）。

北びわこ農業協同組合
令和4年9月6日最終改正

1. 当組合が取扱う個人情報の利用目的（保護法第21条第1項関係）

次のとおりです（後記3以下も併せてご覧ください）。なお、個人情報の利用目的が、法令等に基づき限定されている場合には、当該利用目的以外で利用致しません。

2. 当組合が取扱う保有個人データに関する事項（保護法第32条第1項関係）

次のとおりです。

- (1) 当該個人情報取扱事業者（当組合）の名称及び住所並びに代表者氏名
北びわこ農業協同組合（代表理事理事長 田中 洋輝）
住所：滋賀県長浜市湖北町速水 2721 番地

(2) すべての保有個人データの利用目的

データベース等の種類	利 用 目 的
組合員等名簿	<ul style="list-style-type: none">・ 会議・催事のご通知・ご連絡・ 組合員資格の管理（理事等の選出における手続き）・ 組合員その他の利害関係の閲覧請求への対応・ 経費の賦課・ 当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等
信用事業に関するデータベース	<ul style="list-style-type: none">・ 金融商品・サービス利用申込の受付・ 本人の確認・ 利用資格等の確認・ 契約の締結・ 契約等に基づく義務の履行・権利の行使・ 市場調査及び当組合の提供する商品・サービスの開発・研究・ 当組合が提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供・ 与信の判断・与信後の管理（資産査定・決算事務等を含む）・ 当組合が加盟する個人信用情報機関への提供・ 信用保証機関・提携先の保険会社等への提供・ 当組合が提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等

データベース等の種類	利 用 目 的
共済事業に関するデータベース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申込の受付 ・ 本人の確認 ・ 共済契約引受の判断 ・ 共済契約の継続・維持管理 ・ 共済金等の支払 ・ 約款等に定める契約の履行その他契約者サービス ・ 市場調査及び当組合が提供する商品・サービスの開発・研究 ・ 業務遂行に必要な範囲で行う業務提携先等への提供 ・ 当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等
営農指導に関するデータベース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営の指導その他それに付帯するサービスの提供 ・ 経費の賦課 ・ 与信の判断 ・ 当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等
経済事業に関するデータベース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申込の受付 ・ 注文品等の配達・配送その他契約の締結・履行 ・ 費用・代金の請求・決済 ・ 契約の締結・契約に基づくサービスの提供 ・ 適切な業務遂行に必要な範囲で行う行政等関係機関・団体・業務提携先等（組合員・農業者・耕作者への適正な利益貢献を目的とした者への情報を含む）への提供 ・ 当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等
組合員情報データベース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人の確認 ・ 与信の判断、契約の維持・管理 ・ 取引内容・履歴等の管理 ・ 業務の遂行に必要な範囲で行う業務提携先等第三者への提供 ・ 資産査定・決算事務等内部管理 ・ 当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等
個人番号に関するデータベース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人番号関係事務の実施

(3) 開示等の求めに応じる手続

保有個人データ等（個人データの第三者提供記録を含みます。）に係る開示等の求めに応じる手続は、以下の通りです。なお、当組合が行うダイレクトメールや電話によるご案内等について、ご本人又は代理人の方から利用停止のお申し出があった場合には、ただちにダイレクトメールや電話によるご案内のための個人情報の利用を中止いたします。

① 開示等の求めのお申出先

当組合の保有個人データ等に関する開示等のお求めは、次の窓口までお申し出下さい。なお、お取引内容等に関するご照会は、最寄の各支店・本店のお取引窓口にお尋ね下さ

い。

当組合総務部

- ② 開示等の求めに際して提出すべき書面の様式その他の開示等の求めの方式
受付窓口において受付けることを原則とし、やむを得ない事情がある場合には、書面により郵送もしくはFAXで受付けることができる。
- ③ 開示等の求めをする者がご本人又はその代理人であることの確認の方法
 - 1 来店による請求の場合
窓口において直接的に本人であることを証明できる運転免許証、健康保険の被保険者証、写真付住民基本台帳カード、旅券（パスポート）、年金手帳、実印及び印鑑証明書（交付日より6ヶ月以内のもの）、個人番号カード又は在留カードの提示を求める。
 - 2 郵送又はFAXの場合
郵送の場合には、運転免許証又はパスポートの写しの他に、請求書に実印の押印と印鑑証明書（交付日より6ヶ月以内のもの）の同封を求める。
FAXによる場合には、運転免許証又はパスポートの写しと請求書に実印の押印と印鑑証明書（交付日より6ヶ月以内のもの）の写しの送付を求める。
 - 3 JA共済の場合は、契約者、被共済者に限られる。（代理人は認められない。）
 - 4 代理人資格の確認については、以下の証明書に基づきこれを行う。
法定代理人の場合
請求者本人との続柄の証明できる住民票その他続柄を証明できるもの
任意代理人の場合
本人の印鑑証明書（交付日より6ヶ月以内のもの）付きの請求書及び委任状
- ④ 利用目的の通知又は開示を求める際の手数料の額及び徴収方法
利用目的の通知及び開示の請求については、1件当たり550円の事務手数料を徴するものとする。
また、通知のための郵送料の他、当組合が保有して後相当期間経過している保有個人データである等の理由から通常の社会通念上想定される以上の調査費用を要した場合は別途実費を徴することができる。徴収方法は現金又は貯金口座振替等合理的な方法とする。ただし、当方の過失により開示した個人データに誤りがあった場合には、收受した手数料を返還する。

（4）安全管理措置に関する事項

当組合が講じている保有個人データの安全管理措置の主な内容は次の通りです。

- ① 基本方針の策定
個人データの適正な取扱いの確保のため、「北びわこ農業協同組合個人情報保護方針」を策定しています。
- ② 個人データの取扱いに係る規律の整備
取得、利用、保存、削除・廃棄等の段階ごとに、取扱方法、責任者・担当者及びその任務等について「個人情報取扱規程」を策定しています。
- ③ 組織的安全管理措置
個人データの取扱いに関する責任者を設置するとともに、個人データを取り扱う職員等及

び当該職員等が取り扱う個人データの範囲を明確化し、保護法や個人情報取扱規程に違反している事実又は兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備しています。

④ 人的安全管理措置

個人データの取扱いに関する留意事項について、職員等に対する研修を実施しています。

⑤ 物理的安全管理措置

個人データを取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難又は紛失等を防止するための措置を講じるとともに、事業所内の移動を含め、当該機器、電子媒体 等を持ち運ぶ場合、容易に個人データが判明しないよう措置を実施しています。

⑥ 技術的安全管理措置

アクセス制御を実施して、担当者及び取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定しています。

個人データを取り扱う情報システムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入しています。

⑦ 外的環境の把握

外国において個人データを取り扱う場合には、当該外国における個人情報の保護に関する制度を把握したうえで、安全管理措置を実施しています。

(5) 保有個人データの取扱いに関し当組合が設置する苦情のお申出先窓口

当組合総務部

(6) 当組合が対象事業者である認定個人情報保護団体の名称及び苦情の解決のお申出先。

現在、当組合が所属する認定個人情報保護団体はありません。

3. 個人信用情報機関及びその加盟会員による個人情報の提供・利用について

(1) 当組合は、個人信用情報機関及びその加盟会員（当組合を含む。）による個人情報の提供・利用について、申込書・契約書等により、下記のとおり保護法第 27 条第 1 項に基づくお客様の同意をいただいております。

① 当組合が加盟する個人信用情報機関及び同機関と提携する個人信用情報機関にお客様の個人情報（当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される不渡情報、破産等の官報情報等を含む。）が登録されている場合には、当組合がそれを与信取引上の判断（返済能力又は転居先の調査をいう。ただし、農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令第 14 条の 4 等により、返済能力に関する情報については返済能力の調査の目的に限る。以下同じ。）のために利用すること。

② 下記の個人情報（その履歴を含む。）について、当組合が加盟する個人信用情報機関に登録され、同機関及び同機関と提携する個人信用情報機関の加盟会員が自己の与信取引上の判断のために利用すること。

登録情報	登録期間
氏名、生年月日、性別、住所（本人への郵便不着の有無等を含む。）、電話番号、勤務先等の本人情報	下記の情報のいずれかが登録されている期間
借入金額、借入日、最終返済日等の契約の内容及びその返済状況（延滞、代位弁済、強制回収手続、解約、完済等の事実を含む。）	契約期間中及び契約終了日（完済していない場合は完済日）から5年を超えない期間
組合が加盟する個人信用情報機関を利用した日及び契約又はその申込みの内容等	当該利用日から1年を超えない期間
不渡情報	第1回目不渡は不渡発生日から6か月を超えない期間、取引停止処分は取引停止処分日から5年を超えない期間
官報情報	破産手続開始決定等を受けた日から10年を超えない期間
登録情報に関する苦情を受け、調査中である旨	当該調査中の期間
本人確認資料の紛失・盗難、貸付自粛等の本人申告情報	本人から申告のあった日から5年を超えない期間

(2) 当組合は、当組合が加盟する個人信用情報機関において、下記のとおり保護法第27条第5項第3号に基づく個人データの共同利用を行っております。ただし、保護法(旧法)が全面施行された平成17年4月1日後の契約については、前記(1)に記載のとおり、お客様の同意をいただいております。

① 共同利用される個人データの項目

官報に掲載された情報（氏名、住所、破産等の旨、日付等）

② 共同利用者の範囲

全国銀行個人信用情報センターの会員及び全国銀行協会

(注) 全国銀行個人信用情報センターは全国銀行協会が設置、運営する個人信用情報機関で、その加盟資格は次のとおりです。

ア. 全国銀行協会の正会員

イ. 上記ア以外の銀行又は法令によって銀行と同視される金融機関

ウ. 政府関係金融機関又はこれに準じるもの

エ. 信用保証協会法(昭和28年8月10日法律第196号)に基づいて設立された信用保証協会

オ. 個人に関する与信業務を営む法人で、上記アからウに該当する会員の推薦を受けたもの

③ 利用目的

全国銀行個人信用情報センター会員における自己の与信取引上の判断

④ 個人データの管理について責任を有する者の名称及び住所並びに代表者氏名

一般社団法人 全国銀行協会

〒100-8216 東京都千代田区丸の内1-3-1

代表者氏名は、下掲のウェブページにおける「4. 個人データの共同利用について」
-「(1)官報情報の共同利用」-「D. 個人データの管理について責任を有する者の名称」
に掲載しています。

<https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/privacy/>

(3) 上記のほか、上記の個人情報、その正確性・最新性維持、苦情処理、個人情報情報機関による加盟会員に対する規則遵守状況のモニタリング等の個人情報の保護と適正な利用の確保のために必要な範囲内において、個人情報情報機関及びその加盟会員によって相互に提供又は利用される場合があります。

(4) 上記の個人情報情報機関は次のとおりです。各機関の加盟資格、会員名等は各機関のホームページに掲載されております。なお、個人情報情報機関に登録されている情報の開示は、各機関で行います。(当組合ではできません。)

① 当組合が加盟する個人情報情報機関

全国銀行個人情報センター

<https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/>

〒100-8216 東京都千代田区丸の内1-3-1

Tel 03-3214-5020

主に金融機関とその関係会社を会員とする個人情報情報機関

② 同機関と提携する個人情報情報機関

(株)日本信用情報機構

<https://www.jicc.co.jp/>

〒110-0014 東京都台東区北上野1丁目10番14号 住友不動産上野ビル5号館

Tel 0570-055-955

主に貸金業、クレジット事業、リース事業、保証事業、金融機関事業等の与信事業を営む企業を会員とする個人情報情報機関

(株)シー・アイ・シー

<https://www.cic.co.jp/>

〒160-8375 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト15階

Tel 0120-810-414 (フリーダイヤル)

主に割賦販売等のクレジット事業を含む企業を会員とする個人情報情報機関

4. 共同利用に関する事項 (保護法第27条第5項第3号関係)

保護法第27条第5項第3号は、第三者提供の例外として、個人データを特定の者との間で共同して利用する場合であって、その旨及び一定の事項を本人が容易に知り得る状態に置いているときは、第三者提供にいう「第三者」に該当せず、あらかじめご本人の同意を得ないで、その共同利用者に個人データを提供できることを定めています。

この規定に基づき、当組合が共同して利用する場合には次のとおりです。

(1) 全国共済農業協同組合連合会との間の共同利用

① 共同利用する個人データの項目

- ・ 氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、資産その他の基本情報
- ・ 共済契約内容、契約関係者氏名、告知内容、事故報告その他の共済契約関連情報
- ・ 決済口座、掛金払込、共済金等支払の取引内容その他の取引関連情報
- ・ その他共同利用する者の利用目的のために必要な情報

② 共同利用する者の範囲

当組合及び全国共済農業協同組合連合会

③ 共同利用する者の利用目的

- ・ 共済契約引受の判断
- ・ 共済契約の継続・維持管理
- ・ 共済金等の支払
- ・ 約款等に定める契約の履行その他契約者サービス
- ・ 市場調査及び当組合が提供する商品・サービスの開発・研究等
- ・ 業務遂行に必要な範囲で行う業務提携先等への提供
- ・ 当組合の提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等

④ 個人データの管理について責任を有する者の名称及び住所並びに代表者氏名

北びわこ農業協同組合（代表理事理事長 田中 洋輝）

住所：滋賀県長浜市湖北町速水 2721 番地

(2) 滋賀県信用農業協同組合連合会及び農林中央金庫との間の共同利用

① 共同利用するデータの項目

- ・ 氏名、性別、年齢、続柄、生年月日、住所、電話番号、職業、勤務先等
- ・ 借入金残高、貯金残高等、信用事業取引の内容がわかる情報等

② 共同して利用する者の範囲

- ・ 当組合
- ・ 滋賀県信用農業協同組合連合会
- ・ 農林中央金庫

③ 共同利用する者の利用目的

- ・ JAバンクグループとしての金融機能不正利用防止に向けた取り組み

④ 個人データの管理について責任を有する者の名称及び住所並びに代表者氏名

北びわこ農業協同組合（代表理事理事長 田中 洋輝）

住所：滋賀県長浜市湖北町速水 2721 番地

(3) 滋賀県農業信用基金協会等との共同利用

① 共同利用する個人データの項目

- ・氏名、性別、年齢、続柄、生年月日、住所、電話番号、職業、勤務先、家族構成、住居状況等の属性に関する情報
- ・契約の種類、申込日、契約日、商品名、契約額、毎月の支払金額、支払方法、振替口座等の契約に関する情報
- ・支払開始後の利用残高、月々の支払状況等取引の現状及び履歴に関する情報(代位弁済後の求償権、裁判・調停等により確定した権利、完済等により消滅した権利及びこれらの権利に付随した一切の権利等に関する情報を含む。)
- ・支払能力を調査するため、又は支払途上における支払能力を調査するための資産、負債、収入、支出、事業の計画・実績及び下記②に掲げる共同利用先との取引状況に関する情報
- ・取引上必要な、本人・資格の確認の提示等を受けた運転免許証、パスポート、住民票の写し又は記載事項証明書等により得た本人・資格確認のための情報(センシティブ情報を除く。)

② 共同して利用する者の範囲

当組合、滋賀県農業信用基金協会、独立行政法人農林漁業信用基金及び一般社団法人全国農協保証センター、協同住宅ローン株式会社、滋賀コープサービス株式会社及び全国保証株式会社

③ 共同利用する者の利用目的

- ・借入契約及び債務保証委託契約に関連する全ての与信判断並びに与信後の管理
- ・代位弁済後の求償権の管理
- ・裁判・調停等により確定した権利の管理
- ・完済等により消滅した権利の管理
- ・上記権利に付随した一切の権利等に関する管理

④ 個人データの管理について責任を有する者の名称及び住所並びに代表者氏名

北びわこ農業協同組合(代表理事理事長 田中 洋輝)

住所：滋賀県長浜市湖北町速水 2721 番地

(4) 手形交換所等との間の共同利用

お知らせ

- 各地手形交換所は、2022年11月2日(水)をもって交換業務を終了します。
上記に伴い、不渡情報の共同利用を終了します。
- 共同利用終了以降、各地手形交換所および各地銀行協会は、不渡情報の共同利用により取得した各地手形交換所の不渡情報を削除いたしますので、その削除後、当該情報について開示請求等を行われた場合、一律「該当情報はありません」とのご回答となりますのでご承知置きください。

●なお、2022年11月4日（金）以降の手形業務については、全国銀行協会が運営する電子交換所に引き継がれますが、各地手形交換所の不渡情報は電子交換所へ引き継がれません。

手形・小切手が不渡となりますと、手形所持人や取引銀行等に多くの弊害を与えることになります。

このため、手形・小切手の円滑な流通を確保する等の観点から、手形・小切手が不渡となり、取引停止処分となったときは、一定期間取引を差し控える等の措置をとっております。

つきましては、不渡となった手形・小切手の振出人又は引受人であるお客様及び当座取引開始をご相談されたお客様の個人データについては、手形交換所等に提供され、参加金融機関等で下記①に掲げる情報の還元や当座取引開設のご相談時の取引停止処分者の照会において共同利用を行っておりますので、ご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

① 共同利用する個人データの項目

不渡となった手形・小切手の振出人（為替手形については引受人です。以下同じです。）及び当座取引開設の依頼者に係る情報で、次のとおりです。

ア．当該振出人の氏名（法人であれば名称・代表者名・代表者肩書。屋号があれば、当該屋号）

イ．住所（法人であれば所在地）（郵便番号を含みます。）

ウ．当座取引開設の依頼者の氏名（法人であれば名称・代表者名・代表者肩書。屋号があれば当該屋号）

エ．生年月日

オ．職業

カ．資本金（法人の場合に限ります。）

キ．当該手形・小切手の種類及び額面金額

ク．不渡報告（第1回目不渡）又は取引停止報告（取引停止処分）の別

ケ．交換日（交換所呈示日）

コ．支払金融機関（部・支店名を含みます。）

サ．持出金融機関（部・支店名を含みます。）

シ．不渡事由

ス．取引停止処分を受けた年月日

セ．不渡となった手形・小切手の支払金融機関（店舗）が参加している手形交換所及び当該手形交換所が属する銀行協会

(注) 上記ア～イに係る情報で、不渡となった手形・小切手に記載されている情報が支払金融機関に届けられている情報と相違している場合には、当該手形・小切手に記載されている情報を含みます。

② 共同して利用する者の範囲

各地手形交換所、各地手形交換所の参加金融機関、全国銀行協会が設置・運営している全国銀行個人情報信用情報センター及び全国銀行協会の特別会員である各地銀行協会（各

地銀行協会の取引停止処分者照会センターを含みます。)

(注) 共同利用者の範囲の詳細につきましては、全国銀行協会のホームページ
<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/clearing/> をご覧ください。

③ 共同利用する者の利用目的

手形・小切手の円滑な流通の確保及び金融機関における自己の与信取引上の判断

④ 個人データの管理について責任を有する者の名称及び住所並びに代表者氏名

不渡となった手形・小切手の支払銀行(店舗)が参加している手形交換所が所在する地域の銀行協会

(各銀行協会の住所、代表者氏名は、一般社団法人全国銀行協会のウェブサイトをご覧ください。)

<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/clearing/>

(備考)

1. このほかに共同利用するケースがある場合には、上記に準じて以下記載すること。
2. 子会社等との間で個人データの共同利用を行う場合であって、保護法第27条第5項第3号に掲げる事項を本人が容易に知り得る状態に置くことを目的として公表する場合には、次の事項を追加して(1)とし、以下各号を繰り下げる。(記載内容は子会社等の実情に応じて適宜変更する。)

(1) 当組合の子会社等との間の共同利用

① 共同して利用する子会社等の範囲

- ・有限会社 アグリサポート北びわこ

② 共同利用する個人データの項目

当組合のお客さま及びその他の個人の以下の個人データについて、共同利用します。

- ・氏名、性別、生年月日、勤務先等の属性情報
- ・住所、電話番号、電子メールアドレス等の連絡先情報

③ 共同利用する会社の利用目的

- ・当組合の提供する各種商品・サービスに関する各種情報のご提供等のため

④ 個人データの管理について責任を有する者の名称及び住所並びに代表者氏名

北びわこ農業協同組合(代表理事理事長 田中 洋輝)

住所: 滋賀県長浜市湖北町速水 2721 番地

5. 外国の第三者への提供の取扱いについて

当組合は、あらかじめ本人の同意を得て外国にある第三者(外国政府を含みます。)に個人データを提供(委託に伴って提供する場合を含みます。)する場合は、法令等に基づき、適切に対応を行います。

また、当該第三者が、個人情報取扱事業者が講ずべき措置に相当する措置を継続的に講ずるために必要な体制を整備します。

当該相当する措置の内容などについてお知りになりたい方は、当組合(総務部)までご連絡くだ

さい。

6. 個人情報である仮名加工情報の取得及び仮名加工情報の利用目的の変更に関する事項（保護法第41条第4項関係）

当組合が取得した個人情報である仮名加工情報の利用目的は次の通りです。

- ・
- 当組合が取扱う仮名加工情報の変更後の利用目的は次の通りです。
- ・

7. 当組合が作成した匿名加工情報に関する事項（保護法第43条第3項関係）

次のとおりです。

匿名加工情報として作成した項目

- ・

8. 備 考

当組合が、ご本人への通知、ご利用約款等のご承認の方法により、別途、利用目的等を個別に示させていただいた場合等には、その個別の利用目的等の内容が、以上の記載に優先させていただきますことにつき、ご了承ください。

以 上